

WebDB Forum 2011 L^AT_EX テンプレート

東京太郎^{†1} 情報花子^{†2}

WebDB Forum 2011 論文集のテンプレートファイルです。

1. はじめに

このテンプレートは情報処理学会 L^AT_EX スタイルファイル^{*1}の DOS 用を基に作成されました。webdbf2011.tex がソースファイルで、webdbf2011.pdf が原稿の作成例です。webdbf2011.tex は SJIS でエンコードされておりますので、環境に合わせて変更して下さい。また、webdbf2011.tex、webdbf2011.pdf 以外は上記のスタイルファイルに同梱されているものと同じですので、詳しい使い方はそちらをご覧ください。ただし、著者紹介は不要です。また、L^AT_EX 以外のフォーマットは準備しておりませんので、L^AT_EX 以外をお使いの方は webdbf2011.pdf と同様のフォーマットになるように原稿を作成して下さい。

2. 英文アブストラクト等の省略について

和文で原稿を執筆する場合、英文タイトル、英文著者名、英文アブストラクトは不要になりました。いずれかを省略する場合は対応するコマンドをコメントアウトし、\maketitle の下に\vspace{}を追加することでスペースを調整する必要があります。

2.1 英文アブストラクトのみを省略する場合

\begin{eabstract} ~ \end{eabstract} の部分をコメントアウトし、\maketitle の下に\vspace{-2zh}を追加して下さい (webdbf2011omitAbst.tex 参照)。

2.2 英文タイトル、英文著者名、英文アブストラクトを省略する場合

\etitle{}、\eauthor{}、\begin{eabstract} ~ \end{eabstract} をコメントアウトし、\maketitle の下に\vspace{-8zh}を追加して下さい (webdbf2011omitAll.tex 参照)。

3. 原稿の作成について

一昨年度より WebDB フォーラムでは A4 横長で原稿を作成していただくことになりました。その際によくあるトラブルについて説明します。

3.1 dviout で横長に表示されない場合

dvi 自体は横長で作成できていても、表示が縦長になっている場合があります。この場合、Windows 版の DVIOUT ではメニューより Paper Landscape で表示できます。

3.2 dvipdfmx で横長の PDF の作成ができない場合

webdbf2011.tex の 27 行目の以下のコメントアウトを外してからコンパイルして下さい。
%\AtBeginDvi{\special{landscape}}

4. おわりに

本テンプレートに関する問い合わせは WebDB Forum 2011 実行委員会^{*2}までお願いします。情報処理学会には問い合わせないようにお願いします。

†1 XX 大学
XX University

†2 YY 株式会社
YY Company

*1 <http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/shippitsu/wabun.html>

*2 webdbf@ipsj-dbs.org